



せきやっこ

関屋小学校 校長 中川秀男

健康で明るい子 進んで行動できる子 よく考える子

新年おめでとうございます。

～ 地域の方からのお手紙を紹介します ～

地域に住んでいる方よりお手紙をいただきました。大変うれしく、子どもたちだけでなく保護者や地域の方にもお伝えしたいので、せきやっこに載せることにしました。

前略(ごあいさつ部分省きます)

関屋駅から西に向かって線路沿いにあるフェンスにつかまりながら歩いていました。と、学校帰りの男のお子さんばかりの集団に出会いました。

その中の一人のお子様が、つと私の横に来て手をつないでくれるのです。とても勇気のいる事ではないでしょうか。それを自然に…その手は柔らかくて暖かくてとても可愛い手でした。そして私宅まで送ってくれたのです。

中略(個人情報に関わりますので省きます)

なんと優しいお子様なのでしょう。これらは学校の教育またご家庭のしつけのおかげではと感動しております。

残念なことにはお子様のお名前を聞きのがしました。もしおわかりのようでしたら教えていただけたらと思います。

またこのような素晴らしいお子様のことをもっと早くお伝えしなければと思いつつ遅くなりましたこと、お許しくださいませ。

地域に住んでいらっしゃるお年寄りの方よりうれしいお手紙でした。1月20日放送朝礼となりましたので、放送ではありましたが全校の皆さんに聞いてもらいました。校長先生からもお礼を言いたいので、心当たりの人は教えてほしいです。

～ 阪神淡路大震災より30年が経ちました ～

1月17日(金)

1月17日で阪神淡路大震災より30年が経ちました。この前日の16日には、本校にて縦割り清掃中に地震が起こったと想定しての避難訓練を行いました。

この週に各学級に合わせて震災のお話をしてもらいました。私は西宮市に兄弟が住んでいたの、車が通れるようになってから荷物を運びに行きました。途中で切れたままの高速道路、つぶれてしまった家屋など衝撃を受けました。地震の恐ろしさを語り継ぎ、安全な生活を意識していきましょう。



～コミュニティの皆さんが門松をたててくださいました!～

冬休みに学校へ来られた方はご覧になったと思います。門松を作っていただきました。

門松はお正月に年神様を家に招くための道しるべとして飾るようになったといわれる日本の古くからある縁起物です。最近は門松やしめ縄等のお正月の飾りをしない家も多くなりました。今回、日本の文化を知る良い機会となりました。ありがとうございました。

～インフルエンザ警報発令中～

現在、インフルエンザが大変流行しております。本校でも学級閉鎖となっている学級もあり、感染拡大防止のため、児童にも呼びかけているところです。児童の様子を見ると、38度の高熱や咳、喉の痛みなどの激しい症状で医者に行きインフル(A型と思われる)と診断されている事例が多いです。感染を拡げないためにも、手洗い、消毒、マスク着用、人混みを避ける等の予防に取り組みましょう。

始業式の話

新年の挨拶の後、ミセスグリーンアップルというバンドの結成にまつわる話を紹介しました。ギターの若井さんはボーカルの大森さんと中学の同級生であり、すでに中学の時より才能を開花させていた大森さんを天才として尊敬していたそうです。二人でバンドを結成したものの若井さんにはそこまでの実力はなく、妥協を許さない大森さんの下でバンドは解散。しかし若井さんはギターの練習を続け、高校生の時に大森さんと再会し、バンド再結成となったそうです。自分の目標を立て、それに向かって真摯に努力した若井さんの行動力は素晴らしいですね。皆さんも目標に向かって努力してみましょう。ミセスグリーンアップルはZ世代が選ぶ人気バンドナンバー3になっています。